

東京エコサービス株式会社の経営状況等について

👉 令和5年度における東京エコサービス株式会社の経営状況等の報告を行う。

1 経営状況

令和6年9月26日開会の令和6年第三回東京二十三区清掃一部事務組合議会定例会において、地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、東京二十三区清掃一部事務組合から東京エコサービス株式会社の経営状況について報告を受けた。

<添付資料>

東京エコサービス株式会社の現況について

貸借対照表

損益計算書

2 電力供給施設

現在、東京エコサービス株式会社から電力が供給されている区の施設は6小学校(泰明、明石(幼稚園含む)、常盤(別館含む)、阪本(こども園含む)、月島第一、月島第二)及び11施設(中央区保健所、日本橋保健センター、産業会館、中央清掃事務所、柏学園、宇佐美学園、リハポート明石、マイホーム新川、総合スポーツセンター、月島運動場、本の森ちゅうおう)

東京エコサービス株式会社の現況について

1 第18回定時株主総会

- (1) 日 時 令和6年6月27日(木) 午後4時00分
 (2) 場 所 東京エコサービス株式会社 会議室
 (3) 報告事項
 第18期事業報告(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
 (4) 決議事項
 第1号議案 「第18期決算報告書承認に関する件」
 ①貸借対照表(令和6年3月31日現在)
 ②損益計算書(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
 ③株主資本等変動計算書(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
 ④個別注記表
 第2号議案 「剰余金の処分に関する件」
 第3号議案 「取締役の任期満了による改選に関する件」
 第4号議案 「監査役の任期満了による改選に関する件」

2 経営成績(第18期損益計算書一部抜粋)

(単位:円)

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
16,741,470,424	499,013,630	501,769,818	362,084,198

3 株式の状況

- (1) 株式総数 2,000株
 (2) 株 主 東京二十三区清掃一部事務組合 1,196株
 東京瓦斯株式会社 804株

4 会社の概要

(1) 事業概要

- ①設 立 日 平成18年10月24日
 ②資 本 金 2億円
 ③出 資 者 東京二十三区清掃一部事務組合、東京瓦斯株式会社
 ④本 社 東京都港区浜松町一丁目10番17号
 ⑤代表取締役 深井祐子(社長)、室木鉄朗(副社長)

⑥事業内容

- ア 廃棄物中間処理施設の運転管理受託業務
- イ 廃棄物中間処理施設が保有又はこれに付帯する資産の有効活用業務
- ウ 廃棄物中間処理施設に関わるコンサルティング業務
- エ 労働者派遣業務
- オ 機械器具設置工事業の業務
- カ 電気工事業の業務
- キ 管工事業の業務
- ク 前各号に付帯する業務

(2) 人員配置

(単位：人)

	取締役等	管理職	一般職等	計
本 社	9	18	29	56
管理事務所	0	11	274	285
計	9	29	303	341

(令和6年4月1日現在)

注1：取締役等は、代表取締役、取締役、監査役を含む。

注2：本社は、嘱託社員、清掃一組・東京ガスからの派遣者を含む。

注3：管理事務所は、嘱託社員、パート、派遣社員を含む。

5 令和6年度事業計画

(1) 受託事業

①清掃工場運転管理等業務受託事業

令和5年度に引き続き6清掃工場（大田・大田第一・港・豊島・練馬・杉並）の運営にあたって、「安全・安心の確保」、「安定操業」、「コストの抑制」を念頭に着実に実施する。

また、清掃一組の協力を得ながら、技術継承や社員の能力開発・育成について継続的に取り組むとともに、新たな業務の受託を目指し、社内体制の強化を図っていく。

②焼却灰の資源化に関する管理調整業務受託事業

清掃工場から排出される焼却灰等をセメント原料、徐冷スラグ及び焼成砂に資源化する事業に伴う管理調整業務を清掃一組から受託している。令和6年度の搬出量が10万トンを上回る計画となる中、焼却灰等の輸送に使用する鉄道・船舶輸送用コンテナの調整・運用・管理、関係者との連絡調整及び進捗管理等を行いつつ、引続き事業の円滑な進行を図っていく。

③コンサルティング業務受託事業

これまで清掃工場運転管理等受託業務で培った技量のある社員が中心となって、ベテラン社員と連携して自治体からの継続的な技術支援業務の受託を目指していく。また、これまでの技術支援受託業務での経験や施設運営管理に精通した強みを活かし、自治体の施設運営に貢献する技術支援業務の拡大に努めていく。

④建設事業

令和5年度は、清掃一組の清掃工場において、クレーンワイヤーロープ交換工事等9件、その他クレーンに関する補修工事2件、ポンプ補修工事1件及びクレーン年次点検1件を行った。更に新宿区の新宿中継・資源センターにおいてクレーン年次点検1件を行った。令和6年度も引き続き、清掃一組の清掃工場を中心に営業活動を行う。

(2) 電気販売事業

卸販売は、3工場（板橋・墨田・杉並）の電源を用いて、小売電気事業者へ確実に販売する。

小売販売は、17工場（品川、多摩川、千歳、足立、新江東、港、豊島、中央、渋谷、大田、葛飾、光が丘、練馬、世田谷、有明、大田第一、目黒）の電源を用いて、事業規模を令和5年度とほぼ同規模の765件（契約電力：約11万5千kW）に販売していく。

今後も環境価値を有する清掃一組のごみ発電による余剰電力を最大限に有効活用すべく、関係機関や業界との情報交換・収集を行い、電力事業を取り巻く状況の変化に柔軟に対応した事業展開を目指す。

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
【流動資産】	6,672,913,148	【流動負債】	2,015,127,640
現金および預金	4,771,884,931	買掛金	875,950,567
売掛金	1,666,811,293	未払金	888,255,249
貯蔵品	8,384,388	未払給与	12,563,728
前払金	2,266,558	未払法人税等	33,960,800
短期貸付金	1,185,000	未払事業税	66,860,500
未収入金	159,844,197	預り金	29,239,904
立替金	215,691	賞与引当金	108,296,892
預け金	340,486	【固定負債】	474,559,000
その他雑流動資産	61,980,604	電力システム改革対応引当金	440,000,000
【固定資産】	333,669,651	退職給付引当金	34,559,000
(有形固定資産)	(129,604,293)	負債の部合計	2,489,686,640
建物	50,837,341		
建物償却累計額	△ 25,438,147	純資産の部	
工具器具備品	348,582,497	【株主資本】	4,516,896,159
工具器具償却累計額	△ 260,804,851	資本金	200,000,000
建設仮勘定	16,427,453	利益剰余金	4,316,896,159
(無形固定資産)	(35,304,743)	利益準備金	38,000,000
特許権	2,201,759	(その他利益剰余金)	4,278,896,159
商標権	448,200	繰越利益剰余金	4,278,896,159
ソフトウェア	32,582,784	純資産の部合計	4,516,896,159
その他雑無形固定資産	72,000		
(投資その他の資産)	(168,760,615)		
長期前払費用	1,057,555		
敷 金	59,439,360		
その他投資	108,263,700		
資産の部合計	7,006,582,799	負債・純資産の部合計	7,006,582,799

損 益 計 算 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：円)

科目	金額	
売上高		16,741,470,424
売上原価		15,462,519,259
【売上総利益金額】		1,278,951,165
販売費及び一般管理費		779,937,535
【営業利益金額】		499,013,630
営業外収益		
受取利息	13,785	
雑収入	3,029,609	3,043,394
営業外費用		
支払利息	287,206	287,206
【経常利益金額】		501,769,818
特別損失		
固定資産売却損	295,999	
固定資産除却損	2,307,813	
その他特別損失	2,183,600	4,787,412
【税引前当期純利益金額】		496,982,406
法人税、住民税及び事業税		134,898,208
【当期純利益金額】		362,084,198